



医療法人財団
きよせ旭が丘記念病院 広報誌
Kiyose Asahigaoka Memorial Hospital

Take Free

ご自由にお取りください

vol.18
2025年11月

2023年1月創刊／隔月発行

きよあさ通信



紅葉（モミジ）

巻頭 『永年勤続者のお祝い』 理事長 高木 由利

コラム 佐藤潤一研究所からのお便り 『11月14日はWorld Diabetes Day』

『令和7年度 自衛消防訓練審査会』 金子 伶・金子 朋樹／西川 里美・野上 真美子

- 永年勤続者紹介
- インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン接種のご案内
- 外来診療体制表

永年勤続者のお祝い

理事長・腎臓内科 高木 由利



今日も清瀬の空は青く輝いています。清瀬は本当に美しい町です。

＊ ＊ ＊

当院がこの清瀬の地で 106 年病院を営み続けてきたことを、私は何故か奇跡のように感じるがあります。どうしてこんなに長く世代を超えて存続してきたのか...改めて考えると不思議な気がします。それは各々の時代を支えてきた、多くの職員達の愛情と情熱があったからだと考えています。私はいつも、その時代の職員達一人ひとりに心から感謝しています。

2025 年 10 月 6 日（月）の朝礼では、5 人の永年勤続者の紹介を行いました。勤続 10 年が 2 人、20 年が 2 人、30 年が 1 人。この一人ひとりの入職時面接のことは今でも忘れることはありません。すごく緊張してニコリともせず、ひたすら私の言葉に“はい、はい”と答えてくれました。そして、10 年間、20 年間、30 年間、どのような日々を送ってきたのか。楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、つらいことなど、きっと

たくさんの思いと経験を積んで今日に至ったことと思います。この方々には定年退職まで勤めあげてほしいと願うばかりです。

そして今、病院では更なる改革が進んでいます。もっと患者様に安心して受診していただくためには、入院生活を少しでも快適に過ごしていただくためには、職員一人ひとりが自分はどうあるべきかを考え始めているのです。

きよせ旭が丘記念病院が 106 年で満足するのではなく、150 年、200 年と存続していくことを私は心から望んでいます。



11月14日は World Diabetes Day

世界糖尿病デー

世界中で増え続ける糖尿病。

この機会にもう一度ご自分の健診結果を確かめ、すでに治療を受けている方は今までのデータを見直し、糖尿病の発症予防や進行阻止に役立てましょう!!

現在世界各国で糖尿病の患者数は増加の一途をたどっています。2021年の時点で**糖尿病の成人は世界でおおよそ5億3,700万人**おり、これは世界の成人の**10人に1人**の割合です。今後さらに増え続け20年後の2045年には7億8,300万人に達すると予測されています。

2021年の統計では**糖尿病が原因で670万人が死亡**しており、5秒に1人が糖尿病に関連する疾患で命を落としていることとなります。さらに、糖尿病の治療や人工透析など合併症の管理にかかる**医療費は9,660億ドル**、世界のGDPのおおよそ1%を占めています。これは**我が国の2022年度予算の1.5倍に相当する金額**です。

このような糖尿病の脅威に関する国連決議が2006年に採択され11月14日をWorld Diabetes Day (WDD) にすると決めました。膵臓から分泌されるインシュリンというホルモンが血糖値を下げることを発見したフレデリック・バンティング博士の誕生日に因んでいます。WDDのシンボルはブルーサークル（青色の輪）ですが、国連のシンボルカラーとどこまでも続く空を表すブルー（青色）と団結を表すサークル（輪）で、“糖尿病に対して団結しよう”ということを意味しています。WDDを周知する目的で毎年11月14日には世界各国の有名な建物がブルーにライトアップされます。我が国でもライトアップとともに市民向けの啓発イベントなどが全国各地で開催されます。

さて、2019年の厚生労働省の調査によれば男性の19.7%、女性の10.8%、全体ではおおよそ**1,000万人が“糖尿病が強く疑われる”**と判定され、**予備軍も含めると2,000万人**いると推定されていますが、**実際に**

治療を受けている人は580万人に留まっています。

健康診断で血糖値が高く要受診と判定された方の23%が未受診、受診をしたものの治療をしていない或いは治療を中断した未治療群と合わせるとおおよそ4割の人が放置しており、中でも30歳代では6割におよぶとの報告があります。

糖尿病は初期の段階では自覚症状がないことが多いですが、経過とともにさまざまな症状が現れてきます。現在我が国で**人工透析導入や失明の原因疾患の1位が糖尿病**です。また、**糖尿病の合併症として虚血性心疾患（心筋梗塞など）や脳卒中（脳梗塞など）も認められますが、いずれも重症の場合は重い後遺症や命に係わる危険性も少なくありません。そのため、早期発見、早期治療をすること、更に治療を継続することが極めて重要です。**

WDDの機会に先ずご自分の健診結果を確かめること、すでに糖尿病で治療を受けている方も今までのデータを見直すことが糖尿病の発症予防や進行阻止に役立ちます。糖尿病と旨く付き合い健康寿命を長くしましょう。

佐藤潤一健康研究所
内分泌・代謝内科

佐藤 潤一 先生

【糖尿病外来診療日】
毎週土曜日 午前・午後



令和7年度 自衛消防訓練審査会

2025年11月7日(金)



第1チーム
隊長
看護師
金子 伶

1番員
理学療法士
金子 朋樹



第2チーム
隊長
医事課
西川 里美

1番員
医事課
野上 真美子

看護師 金子 伶

清瀬消防署でのご指導と、総務課の皆様から日々熱い指導を受け、当日は自信と気合い十分に挑むことができました。出番が1番目なので緊張しましたが、夫婦での参加ということもあり心強い相方がいて今までの練習以上の成果を出せたと思います。他施設の方々も健闘していましたが、正直、例年優勝している市役所を抑えてこれは絶対1位取れたなと思いました。それくらい満足のいく披露ができたので、敢闘賞という悔しい結果になかなか納得することができませんでした。ですが、敢闘賞も立派だと思います。大人になってもこんなに真剣に取り組める消防訓練に参加でき、他業種の方とも交流を深めることができ、すごく良い思い出です。

この審査会を思い出にとどめず、今後の火災・震災が起きた時の力になれるよう、これからも意識高く過ごしていこうと思います。貴重な体験をありがとうございました。

医事課 西川 里美

2ヶ月前の説明会では何をするのかもわからない状態で、不安しかありませんでした。その後、一連の訓練の流れを教わり、ますます覚えられるかとても心配でしたが、相手の野上さんと一緒に何度も何度も練習を重ねるうちに自然とセリフも出てくるようになり、自分でもびっくりしています。当日は緊張しかありませんでしたが、あっという間に終わってしまい、今までやってきたことは100%出せたかなと思います。(ちょっとミスしましたが...)貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

医事課 野上 真美子

今回、自衛消防訓練審査会に参加し、消火器の使い方・放水の重要性・呼びかけなど防災に対する具体的な行動を学ぶことができました。初めはスムーズにできず、何度も止まってしまいましたが、西川さんが隊長として引っ張ってくれたことで、出来ないことも落ち込むことなく、前向きに練習することができ、楽しく取り組むことができました。また、先輩方のアドバイスや指摘はとても助かりました。訓練を通じて学んだことを活かし、自分を守るだけでなく、周囲の人を守るといったより広い視野を意識し、今後もいざという時に自ら行動できるように備えたいと思います。

理学療法士 金子 朋樹

9月から清瀬消防署での訓練を受け、当院駐車場でも総務課の皆様との訓練を重ねたため自信を持って審査会に臨むことができました。私たちは夫婦で参加させて頂きました。本番では訓練での成果を精一杯出し切り、息の合った今までで一番良い動きができたと思います。

今回の審査会を通して、地震・火災が起きた際の誘導の流れや、消火器具の使い方を実践的に学ぶことができ、理解が深まりました。

今後も安全への意識を忘れず、冷静に対応できるよう努めていきます。



おつかれさまでした!!



Thank you for efforts over the years

令和7年 永年勤続者紹介

今年も10月6日(月)の朝礼時に、長きに亘り当院を支えてくれた永年勤続者の紹介があり、皆でその功績を讃えました。

今年は勤続10年2名、20年2名、30年1名のスタッフがおり、それぞれの部署で大活躍しています！これからどうぞよろしくお願いします。



勤続10年
広報秘書課
胡子 恵

勤続10年
広報秘書課
石井 智美

勤続30年
総務課
並木 智一

勤続20年
薬剤科
外山 加奈

勤続20年
医事課
堀江 崇



永年勤続者代表
総務課
並木 智一
なみ き とまかず

この度は、勤続30年のお祝いをしていただきありがとうございました。

私は事務員であり、病気や怪我の治療に直接携わることはできません。しかし、この30年間、医療とは別の視点から患者様に「笑顔」と「喜び」を届けられるように努力してきました。今後「この病院に診てもらってよかった」そう思っていただけよう、一層努力していきたいと思います。

また、私は園芸部にも所属しており、病院の花壇や菜園で花や野菜を育てています。先日、駐車場を見回っていると片隅で咲いているひまわりに気付きました。11月も半ばになり、ぐっと寒さが深まってきているこの時期に、太陽の方を向いてぐんぐん伸びているひまわりを見て、私も負けないように明るい方を向いて堂々と逞しく歩んでいこうという気持ちになりました。



2025年11月14日撮影

インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン

接種のご案内

○ 接種費用

- ・インフルエンザワクチン 1回 5,500円(税込)
- ・新型コロナワクチン 1回 16,500円(税込)

○ 対象年齢 15歳(高校生)以上

○ ご予約・お問合せ TEL 042-491-2121 (9:00 ~ 17:00)

【注意事項】

- ・完全予約制となります。必ず事前にご予約をお取りください。
- ・現在病院にかかられている患者様は、必ず主治医とご相談の上お申し込みください。
- ・新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同日接種が可能です。ご希望の方は、予約時にお申し出ください。
- ・清瀬市在住の高齢者の方は市の助成がありますので、詳しくは清瀬市のホームページなどでご確認ください。



外来診療体制表

午前受付 8:30 ~ 12:00 (診療開始 9:00) / 午後受付 13:00 ~ 16:30 (診療開始 13:30)

		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	齋藤 圭子 内潟 安子	齋藤 圭子 勝矢 由紀子	奥村 昌夫 勝矢 由紀子 内潟 安子 田中 俊行 (10時~)	島田 祐輔 齋藤 圭子 内潟 安子	松永 直久	佐藤 賢吾 (第2,4) 担当医
	午後	田中 俊行 内潟 安子	担当医	内潟 安子	内潟 安子	島田 祐輔	村瀬 忠 (第3) 担当医
呼吸器内科	午前	齋藤 圭子	齋藤 圭子	奥村 昌夫	齋藤 圭子		佐藤 賢吾 (第2,4)
	午後						
消化器内科	午前		勝矢 由紀子	勝矢 由紀子	島田 祐輔		
	午後					島田 祐輔	
循環器科	午前	坂東 興 門脇 輔 (第2,4)	坂東 興	坂東 興 田中 俊行	山崎 裕起	坂東 興 (第2,4)	坂東 興 (※2) 門脇 輔 (第2,4)
	午後	田中 俊行 門脇 輔 (第2,4)		坂東 興	山崎 裕起	坂東 興 (第2,4)	坂東 興 (※2) 門脇 輔 (第2,4)
血液内科	午後						村瀬 忠 (第3)
外 科	午前	藤木 達雄	藤木 達雄	担当医	担当医	藤木 達雄	藤木 達雄
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
心臓血管外科	午前	藤木 達雄 坂東 興 門脇 輔 (第2,4)	藤木 達雄 坂東 興	坂東 興	山崎 裕起	藤木 達雄 坂東 興 (第2,4)	藤木 達雄 坂東 興 (※2) 門脇 輔 (第2,4)
	午後	門脇 輔 (第2,4)		坂東 興	山崎 裕起	坂東 興 (第2,4)	坂東 興 (※2) 門脇 輔 (第2,4)
脳神経外科	午前		唐鎌 淳			吉田 裕毅	
	午後		唐鎌 淳			吉田 裕毅	
整形外科	午前		魚岸 誠司		森友 信彦 (第4 除)		石井 良介
	午後		吉田 篤		森友 信彦 (第4 除)		
形成外科	午前					菊池 雄二	
泌尿器科	午前	澤崎 晴武					
	午後			高橋 さゆり			山中 優典 (第1,3)
皮膚科	午前		宮田 美穂 (第1,3)		宮田 美穂		
内視鏡検査	午前	島田 祐輔	島田 祐輔	島田 祐輔		島田 祐輔	池田 宜昭 (第4 以外) 島田 祐輔 (第4)
専 門 外 来	腎臓内科	午前	高木 由利 (※1)				
	糖尿病外来	午前	内潟 安子		石井 主税 内潟 安子	内潟 安子	佐藤 潤一
		午後	内潟 安子		内潟 安子	内潟 安子	佐藤 潤一
	乳腺外来	午前					中宮 紀子 (第2) 吉田 宗生 (第4)
	睡眠時無呼吸外来	午前	坂東 興 齋藤 圭子	坂東 興 齋藤 圭子	坂東 興	齋藤 圭子	坂東 興 (第2,4) 坂東 興 (※2)
		午後			坂東 興		坂東 興 (第2,4) 坂東 興 (※2)

※1 完全予約制

※2 坂東医師の土曜日外来診療日につきましては、当院ホームページまたはお電話にてご確認ください。

◎ 赤字は女性医師です。

◎ 急患は曜日・時間問わず常時受け付けております。

◎ 日曜日・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)は休日救急診療体制となります。

◎ 休診情報などの詳細はお電話または当院ホームページにてご確認ください。

【ご予約・お問合せ】

042-491-2121
(9:00 ~ 17:00)



編集・発行 医療法人財団 きよせ旭が丘記念病院 広報委員会

〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 1-619-15 TEL 042-491-2121 (代表)
<https://kiyoasa-hosp.or.jp>

